



第152回糖尿病教育学習研究会（トップセミナー）  
第191回IIDES糖尿病研究会  
第126回CDE兵庫県連合会研究会  
—合同研究会のご案内—



日 時 : 2021年6月26日(土) 14:00~17:15  
場 所 : 神戸商工貿易センター 26階 第1会議室  
神戸市中央区浜辺通 5-1-14 TEL: 078-251-5489

プログラム :

14:00~14:15 第一三共株式会社 —情報提供—

14:15~15:45 (座長: 富永 洋一 社会医療法人 愛仁会 総合健康センター 所長  
NPO法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事)

講演1. 『糖尿病治療における「ヘルスリテラシー」とは?』

神鋼記念病院 糖尿病・代謝内科 科長

竹田 章彦 先生

15:45~17:15 (座長: 芳野 原 医療法人社団 慈恵会 新須磨病院 常任学術顧問 糖尿病センター長、  
東邦大学名誉教授、NPO 法人 国際糖尿病教育学習研究所 理事長)

講演2. 『糖尿病性腎症と糖尿病性腎臓病』

神戸労災病院 総合内科兼腎臓内科 部長

佐藤 稔 先生

- 注) ① 会場とオンライン同時配信により**ハイブリッド講演会**になります。  
② 会場参加定員: **先着43名** (キャンセルがでた際には、外れた方順に参加可能のお知らせをいたします。)  
③ 会場参加者は必ずマスク着用をお願いします。また、発熱がある方は入場をお断りしますので、体温を測定してからお越しください。  
④ 新型コロナウイルス感染拡大の影響でオンラインのみの開催、または中止となる場合がございます。その場合は申込されたメールアドレス、または連絡先にご連絡いたします。

(1) 参加費: 2,000円

(2) 申込方法: 事務局へご氏名、ご所属、職種、ご連絡先、参加方法(オンライン参加or会場参加)、必要な単位申請先を明記の上、E-mail(パソコンからの発信可能アドレスをお知らせください)、またはFAXにてお願いいたします。

注) CDEJ(2群)更新のための認定単位が必要な方は会場参加のみです。また、日病薬学認定制度の認定単位が必要な方は、本オンラインでは単位対応できません。会場参加でお願いいたします。

(3) 連絡事務局: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所(NPO-IIDES)  
〒651-1112 神戸市北区鈴蘭台東町7-10-16  
TEL: 078-591-7515 FAX: 078-591-7512  
E-mail: yoshino@npo-ides.or.jp

- ※ 日医師教育講座認定 講演1: CC76・1.5単位 講演2: CC73・1.5単位 申請中
- ※ 日本糖尿病療養指導士 認定更新のための研修会(第2群) 1単位(オンライン参加不可) 申請中
- ※ 日病薬学認定制度 V-2・2単位(オンライン参加不可) 申請中
- ※ 糖尿病療養指導士兵庫県連合会 認定更新のための研修会 2単位

共催: 特定非営利活動法人 国際糖尿病教育学習研究所  
糖尿病療養指導士兵庫県連合会  
一般社団法人 兵庫県病院薬剤師会  
第一三共株式会社

## オンライン参加の方へ

1. オンライン参加をお申込みされた方へは、参加費振込先を申込メールアドレスにお送りいたします。  
(オンライン参加費振込締切日は6月25日まで。振込手数料は各自でご負担願います。入金された参加費については、返金対応いたしませんのでご了承ください。)
2. 入金確認後、当日配信URLを申込メールアドレスにお送りいたします。
3. 当日オンライントラブル連絡先：第一三共株式会社 窓口 市井 (TEL: 090-6954-2536)

## 【認定単位の必要な方へ】(単位取得までの流れ)

■ 受講確認のため、受講中に3回キーワードを発表します。必ずメモしてください。

キーワードが全部合致しない場合は、受講したものと認めませんのでご注意ください。

### 1. 糖尿病療養指導士兵庫県連合会認定に関して

受講後、3回のキーワード、ご氏名、会員番号、ご送付先住所を事務局メールアドレスに当日中お送りください。キーワードが合致した方のみ、参加証(単位申請用)をご送付いたします。

### 2. 日医生涯教育講座認定に関して

受講後、3回のキーワード、ご氏名、所属医師会、医籍番号、ご送付先住所を事務局メールアドレスに当日中お送りください。キーワードが合致した方のみ、受講記録表をご送付いたします。

## － 抄 録 －

### 講演1. 『糖尿病治療における「ヘルスリテラシー」とは?』

竹田 章彦 先生 神鋼記念病院 糖尿病・代謝内科 科長

「ヘルスリテラシー」という言葉をご存知でしょうか? 「健康を決める力」と訳しますが、日本人には欠如した人が多いそうです。その結果、不適切な医療機関の受診、ネット情報の鵜呑み解釈、民間療法への依存などが起こり、さらには医療者・患者の双方に、多くの「害」がもたらされています。今回は、糖尿病領域において、特に「ヘルスリテラシー」が欠如しやすい「高齢者」において、それらを回避する方法を考えたいと思います。

### 講演2. 『糖尿病性腎症と糖尿病性腎臓病』

佐藤 稔 先生 神戸労災病院 総合内科兼腎臓内科 部長

わが国の慢性維持透析患者の原因疾患の第1位は糖尿病性腎症である。典型的な糖尿病性腎症は微量アルブミン尿から蛋白尿が出現し、腎機能が低下して末期腎不全へと進展する。一方で、尿蛋白が出ていないのに腎機能が低下する糖尿病が近年増加している。アルブミン尿の出るタイプ、出ないタイプの両方を含めて糖尿病が原因で起こる腎臓病全体のことを糖尿病性腎臓病という。この糖尿病性腎症と糖尿病性腎臓病に関して、病態から考える治療戦略を講演で解説します。

## ◇会場案内図(神戸商工貿易センター)



- 三ノ宮駅 (JR) 三宮駅 (阪急・阪神・市営地下鉄山手線) 下車徒歩10分
- 三宮花時計前駅 (市営地下鉄海岸線) 下車 徒歩5分
- 三宮駅 (ポートライナー) 貿易センター駅下車すぐ